

# 令和6年度『運輸安全マネジメントに関する取組について』（要約版）

## I 令和6年度の輸送の安全に関する事項

### 1 目標

#### 【設定目標】

走行距離10万k m当たりの有責事故件数 **0.28件以下**

#### 【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止

#### 【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 **10件以下**  
 車内人身事故 **6件以下**

### 2 取組（主な新規取組）

#### ◆事故防止対策の実施

- ・ 道路交通法改正※を見据えた自転車等関係事故防止対策の実施
- ・ 市バスHPやXで、車内人身事故防止に関する市バスでの取組及びお客様へのお願いを周知
- ・ 指導教育受講者に対し、適性診断を実施
- ・ 事故発生時に、事故情報を全営業所で共有

#### ◆経路誤りに関する取組

- ・ 防止対策の見直しを実施

#### ◆川崎市交通局防災の基本方針を策定

※ 自転車・歩行者等の右側方を通過する際、安全な間隔や速度で通過しなかった場合に違反となる。  
 2026年4月1日予定

### 3 結果

#### 【設定目標】

走行距離10万k m当たりの有責事故件数 **0.37件【未達成】**

#### 【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止 **実績2件**

#### 【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 **6件【達成】**  
 車内人身事故 **13件【未達成】**

## II 令和7年度の輸送の安全に関する事項

### 1 目標

#### 【設定目標】

走行距離10万k m当たりの有責事故件数 **0.28件以下**

#### 【重点取組事項】

「自転車等関係事故」の防止

#### 【指標を設定して取り組む事故種別】

静止物接触事故 **10件以下**  
 車内人身事故 **6件以下**

### 2 取組（主な新規取組）

#### ◆車内人身事故防止

- ・ 危険予知トレーニング等による予測・防衛運転の意識付け
- ・ 実技研修等による「車内後方の安全確認」の周知徹底

#### ◆エコドライブの推進

- ・ 省燃費運転講習の機会を増やし、エコドライブの技術を習得
- ・ デジタルタコグラフを活用した燃料適正使用の意識づけ

#### ◆衝突防止警報システムの検討

- ・ 試行運用を行い、事故防止に活用できるかを検証・検討

#### ◆経路誤り防止対策

- ・ 添乗観察による経路誤り防止対策の実施状況を確認
- ・ 発生件数推移や傾向の確認による対策の効果を検証

#### 【参考】輸送の安全に関する予算等の計画

区分	費用
車両・車載器に関する購入・修繕費	1,417,291千円
運行管理に関する費用	121,909千円
適性診断・研修に関する費用	13,310千円
健康診断に関する費用	18,696千円
合計	1,571,206千円